

2024年5月28日

各位

会社名 東京センチュリー株式会社
代表者名 代表取締役社長 馬場 高一
(コード番号 8439 東証プライム市場)
問合せ先 広報 IR 部長 河井 健吾
(TEL 03-5209-6710)

「DX 注目企業 2024」への選定について

当社は、経済産業省が東京証券取引所および独立行政法人情報処理推進機構と共同で実施する「デジタルトランスフォーメーション銘柄 (DX 銘柄)」において、このたび「DX 注目企業 2024」(以下、DX 注目企業)に選定されましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

「DX 銘柄」は、東京証券取引所に上場している企業の中から、企業価値の向上につながる DX を推進するための仕組みを社内に構築し、優れたデジタル活用の実績が表れている企業を選定するものです。「企業価値貢献」や「DX 実現能力」等の観点から評価が行われ、DX 銘柄に選定されていないものの、特に「企業価値貢献」部分において注目されるべき取り組みを実施している企業として、DX 注目企業の 1 社に当社が選定されました。

当社は「中期経営計画 2027」において、「自らを変革し、変化を創造する —TC Transformation and Sustainable Growth—」をテーマに掲げ、自らを変革しようとする強い意志を「X (Transformation)」に込め、「TC Transformation (TCX)」を基本方針に据えております。その TCX を構成する柱の 1 つである DX を、企業活動のあらゆる局面に変革をもたらす「土台」として捉えており、世の中に先んじて「変化を創造」することで、あるべき姿 (目的) を実現する必要不可欠な基盤であり、「手段」として位置付けております。

今回の選定に際しては、DX 推進活動の起点となるリース基幹業務システム (呼称：DYNASS システム) の更改を取組み事例として取り上げております。事業戦略と DX 推進活動を支える上で、柔軟性の高いリース基幹業務システムの構築が業界全体でも喫緊の課題と言われております。当社はリース業界大手各社に先んじて、先見性を持った DYNASS システムの更改プロジェクトを推進してまいりました。同プロジェクトは基盤更改 (クラウドへのリフト) を 2022 年 5 月に完了、現在はアプリ開発 (BPM ツールによる画面刷新) に取り組んでおり、2024 年 6 月にユーザー部門へのサービスリリースを予定しております。

社内業務プロセスの生産性向上やビジネス変化への柔軟な対応を実現する業務プラットフォーム構想も視野に、業界内でもいち早くシステム更改を終え、リースビジネスのバリューアップと新たな価値の創造につなげてまいります。



DX 注目企業 2024
Digital Transformation

(ご参考) 経済産業省発表 : <https://www.meti.go.jp/press/2024/05/20240527001/20240527001.html>

以上